

第45回電通大コンテスト 規約

主催：電通大クラブ

2026年7月18日 17:00-20:00(JST)

1 開催日時

令和8年7月19日（土）17:00 から 20:00 まで (JST)

2 参加資格

国内のアマチュア無線局および SWL¹⁾

3 使用周波数

1.9, 3.5, 7, 14, 21, 28, 50MHz 帯の JARL 主催コンテスト
使用周波数帯

4 電波形式

CW

5 参加部門

- オールバンド部門²⁾
(3.5/7/14/21/28/50MHz の任意の 2 バンド以上を使用)
- シングルバンド部門³⁾ (3.5/7/14/21/28/50MHz)
- SWL 部門⁴⁾

6 部門コード

部門	周波数 (MHz)	コード
オールバンド部門		AB
シングルバンド部門	1.9	S19
	3.5	S35
	7	S7
	14	S14
	21	S21
	28	S28
	50	S50
SWL 部門		SWL

7 交信方法

- 呼び出し
CQ UEC TEST
- コンテストナンバー⁵⁾
RST + 都府県支庁 NR + 従事者資格コード
- 従事者資格コード⁶⁾

資格	従事者資格コード
1 アマ	H
2 アマ	I
3 アマ	L
UEC 局 ⁷⁾	UEC

8 得点

従事者資格コード	得点
H	2 点
I	3 点
L	4 点
UEC	5 点

SWL 局の得点も上記に準ずる

9 マルチプライヤー

異なる都府県支庁数⁸⁾

10 総得点の計算方法

- シングルバンド 得点×マルチ
- マルチバンド 得点の和×マルチの和

11 書類の提出方法

- ATS-4（自動集計システム）

下記リンク先の書類提出フォームに必要事項を記入の上、ログファイルを添付して令和8年8月8日までに提出すること。

シングルバンド部門に参加する局で異なる 2 つのバンドのログを提出する場合は、ATS-4 にてシングルバンド部門の 2 つのバンドを選択し一度にまとめて提出すること。ATS-4 で提出した場合、2 回に分けて提出すると上書きされて、**最後に提出した書類のみ受け付けられる。**

提出フォーマットは**下記のフォーマットを推奨する。**

.adi ファイル、.adx ファイル、.zlo ファイル、.lg8 ファイル、JARL サマリーシート R2.0

また、下記のフォーマットは提出に失敗する場合がありますので、避けたほうが良い。

JARL サマリーシート R1.0、ZLOG や CTESTWIN の.txt ファイル、Cabrillo 形式

ATS-4 URL : <https://uctest.ja1zgp.com/>

提出後は ATS-4 の全参加局ページより自局の呼出符号が記載されているかを必ず確認すること。全参加局リストに自局の呼出符号が無い場合や、算出された得点が自分で計算した得点に比べて異常に低い場合は、直ちに下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

※ ATS-4 は東京大学アマチュア無線クラブ (JA1ZLO/JA1YWY) が開発したコンテスト書類の自動集計システムです。

- 電子メール (非推奨)

ATS-4 による提出がうまくいかない場合のみ提出を認める。JARL 電子ログの提出フォーマットに従って令和8年8月8日までに uctest-logs(at)ja1zgp.com 宛で提出すること。

担当者が確認次第、こちらから受付完了メールを送信する。2,3 日経ってもメールが届かない場合はお問い合わせ先まで。手動で受け付けるため、自動応答メールはありません。

12 結果

JA1ZGP のウェブサイト (<https://www.jalzgp.com/>) に掲載する。⁹⁾

参加局数に応じて優秀な局には賞状を贈る。

入賞局数 エントリー局数 30 以上なら上位 3 局、11～29 局で 2 局、10 局以下で 1 局

賞状は結果発表後、提出書類に記載のメールアドレスに PDF で送付する。紙の賞状の送付を希望される方は、結果が発表された後、以下の宛先に 140 円分の切手を貼った返信用封筒 (240mm × 332mm 角型 2 号封筒) をお送りください。返信用封筒には郵便番号、住所、氏名、コールサインを必ず明記してください。〒182-8585 東京都調布市調布ヶ丘 1 丁目 5-1 電気通信大学無線部内電通大クラブ 電通大コンテスト担当宛

13 個人情報の取扱

当クラブは、個人情報を取得した際の利用目的の範囲内で当コンテスト業務遂行 (集計・審査・賞状発送) のために利用する。また、コンテスト開催日時等の告知にも利用する。

14 問い合わせ先

メールによる問い合わせは、uctest-info@jalzgp.com へ。

15 禁止事項

本コンテスト開催中、アマチュア無線以外の手段 (インターネット等) を用いて外部へ自局の運用情報を発信すること (セルフスポッティング等) を禁止とする。

使用が発覚した場合、該当局を失格とする。

なお、コンテスト終了後に運用地や運用周波数帯、運用結果などの公表はこれを認める。一方で、これらの情報を基にコンテスト終了後にログを修正する行為は禁止とする。

16 その他

JARL コンテスト規約に準じる。

注釈

- 1) シングルオペに限るが、ゲストオペレーターによるシングルオペ・社团局からのシングルオペも可。
- 2) 参加できる部門は一人一部門とする。
- 3) シングルバンド部門に参加する局は異なる 2 つのバンドまでログ提出が可能。その際は ATS-4 にてシングルバンド部門の 2 つのバンドを選択し一度にまとめて提出すること。ATS-4 で提出した場合、2 回に分けて提出すると上書きされて、最後に提出した書類のみ受け付けされることに注意すること。
- 4) SWL 部門は使用するバンド数の区別はしない。
- 5) コンテスト参加中の運用場所の変更は MM 局以外認めない。
- 6) プロ・旧資格者及び 7J 局は該当アマ資格を送信する。なお、従事者資格は所持する最高 (相当) の資格を送るものとする。
ゲストオペの場合は運用者の資格を送信するものとする。
- 7) UEC 局は現在の国立大学法人電気通信大学が設置する学校並びにその前身組織に籍を置いている、置いていた者の運用する局をさすこととする。また、電気通信大学には『電気通信大学短期大学部』や『電気通信大学藤沢分校』などの現在は廃止された組織も含む。
なお、ここでの前身組織は次を指す。『官立無線電信講習所』・『中央無線電信講習所』・『社团法人電信協会無線電信講習所』
また、籍をおくことについて、非常勤講師等のフルタイムではない雇用形態の電気通信大学関係者についても含むこととする。
- 8) MM 局の 00 もマルチとして有効。
- 9) チェックログとして提出した局もコールサインを掲載する。

有効な都府県支庁ナンバー

[illegible]